



あさの通信

第1号 2017.10.1

討議資料

【発行元】浅野さとし後援会 〒317-0071 茨城県日立市鹿島町1丁目11番13号 TEL 0294-21-5522 FAX 0294-21-3014 asano@asano-office.net



ごあいさつ

日頃のご支援に心より感謝申し上げます。この度、私の活動状況や政策などをお伝えするため「あさの通信」を発刊させていただくことになりました。現場主義にこだわった地域での活動を中心に、政策内容や人物像などを知っていただくことで、私という人間をより身近に感じていただければ幸いです。今後、大畠代議士からしっかりとバトンを受け継ぎ、誰もが安心して働き、安心して生きていける社会を実現できるよう、一步一步、まっすぐに前進してまいります。引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

浅野 さとし



プロフィール



生年月日：1982年9月25日生まれ
略歴：青山学院大学大学院 修了（理学修士）
（株）日立製作所 日立研究所 研究員
日立製作所労働組合 研究所支部 執行委員
衆議院議員 大畠章宏 秘書
家族：妻、子1人 居住地：茨城県日立市
好きなこと：ランニング、カフェ&書店めぐり
挑戦したいこと：ボルダリング、マラソン

大畠章宏代議士推せん文

浅野さんに対するお力添えをよろしく願いいたします

国内外の政治が流動化しています。国外では分断社会の対立、国内では少子高齢化問題や雇用・医療・教育・年金・介護・子育てなど、格差社会が問題となっています。また、現在の日本は、「いのち」や「暮らし」の大部分が自己責任に委ねられ、国民は将来不安の中で厳しい生活を余儀なくされています。これらの問題をどう解決し、子どもたちの未来に責任ある社会をどう再建するかが今、厳しく問われています。

私たちの代表として若い浅野さんを国会に送り、みんなで力を合わせ、安心して働き、安心して暮らせる社会を実現させましょう。

浅野さんに対するお力添えをよろしく願いいたします。



浅野さとしと握手を交わす大畠章宏代議士
(現・衆議院議員、右)

県北は **い** 医 ・ **しょく** 職 ・ **じゅう** 渋 の 改善が必要

浅野さとしはこれまで、地域の方々と座談会を開催してまいりました。今回はこれまでにいただいたご意見の中で特に多かった「医療」「職業（雇用）」「渋滞（対策）」についてご紹介いたします。


い 医

医療環境を改善して欲しい！



Q. 子育て世代にとって、県北地域は産婦人科や小児科が少なくて困っています。また、親も高齢になり将来の介護が不安です。

DATA 茨城県の医療水準（47都道府県中の順位）
小児科医師の数**47位**、産婦人科医師の数**41位**、
看護職員の数**42位**
（出所「医療介護総合確保法に基づく茨城県計画」、茨城県(H26)）



医療施設整備と現場環境改善に取り組みます



A. 私も子をもつ親として、産婦人科や小児科はもちろん、共働き世帯の増加をふまえ、様々な状態の子どもを受け入れ可能な託児所の整備が重要だと思います。また、高齢化が進むなか、在宅介護と育児の両立支援をはじめ、介護人材の確保におけた賃金や労働環境の改善に取り組みます。


しょく 職

地域の将来を担う人がいなくなるのでは？



Q. ここで生まれ育った子ども達が地域から出て行ってしまいます。地域の将来を担う人がいなくなるのではないかと不安です。

DATA 県内高校を卒業した人の進学先 **7割超**が県外へ
茨城県の賃金水準 全国100→茨城**95.4**
（出所「高校卒業後の進学や就職に関する調査（速報版）」、茨城県(H27)）



地域の中で若者の働く力を育てる仕組みづくりを進めます



A. 若者の流出を防ぐためには、若者が地域の中で成長し、能力を発揮していける環境を整えることが重要だと思います。例えば、優れた教育をどこでも受けられるインフラ整備、地域の中で企業と大学が連携し若者の働く力を育てる仕組みづくりなど、日本の技術力と地域らしさをいかした「人づくり」と「仕事づくり」などを通じて、人々が集う地域づくりを応援していきます。

じゅう 渋

多くの住民が渋滞に困っています！



Q. 県北地域の渋滞には多くの住民が困っています。また、高齢者にとっては自家用車以外に移動の足が少なく将来が不安です。

DATA 国道6号の混雑時平均時速
県内全体33.5km/h、日立市内**23.5km/h**
（出所「H22道路交通センサス」）



渋滞緩和・交通網の充実を支援します



A. 私も同感です。生活の快適性を向上させるだけでなく、地域産業の活性化の観点からも幹線道路の整備は1日も早く進めたい課題です。また、高齢者など車を運転できない方々の生活を支えるためにも、多様な公共交通の整備を支援していきたいと考えています。



▼今後の防災対策

ポイントは「バリアフリー」と「助け合い」

先日、住民の方から地域の防災対策について2つのご意見をいただく機会がありました。

1つはまちの防災設備についてです。大震災を契機に茨城県北部では津波や地震などの自然災害から身を守るための施設整備が進められており、低地から高台へつながる避難道路や階段（日立市）、港エリアの津波避難タワー（北茨城市）などがつくられました。今後は、避難所となる施設のバリアフリー化をはじめ、全ての世代に配慮した防災拠点づくりを進めていく必要があると考えます。

もう1つは、住民同士の助け合いの必要性です。例えば、大震災の時の津波で大きな被害を受けた東北の被災地を視察した際、新しい住宅や商業施設が次々に建設される一方で、「若手世代の転出」や「高齢世代の孤立」などが進み、住民の多くが不安を抱えている現状を目の当たりにしました。今後、地方における少子高齢化がますます進むことを考えると、復旧・復興期に住民が助け合える風土や環境をつくることも、行政の重要な役割だと感じます。

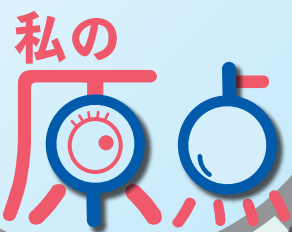


写真左／大津地区津波避難タワー（北茨城市大津町）
写真右上／退避路（日立市旭町）
写真右下／津波避難階段（日立市旭町）



被災地を訪れ、住民の声を聴く（宮城県石巻市）

浅野さとし人物紹介



ものづくりが好き

強みは『分析力』



私は（株）日立製作所の日立研究所に勤め、自動車関連製品の研究開発を担当していました。ひとの命をのせる車には、当然ながら極めて高い安全性が求められます。その頃の私は、より優れた性能を求めて、連日連夜の研究活動に没頭していました。

こうした経験の中で身につけたのは、物事を徹底的に調べ上げ、本質を見極める分析力です。これは研究者の強みです。直観のみに頼らず、原理原則と実績に基づいて、誰もが納得できる結論を導き出せる政治家をめざし、これからも現場に根差した活動を続けます！

浅野さとしがめざす **3**つの社会像

新しい力で
未来を拓く



「ひと」を支える **共生社会**

「人づくり」を社会全体で支え、誰もがイキイキと働くことのできる共生社会をつくります！

- 子育て世代への支援強化と地域差の解消
- 公平公正な雇用・労働ルールづくり
- 女性・シニアの待遇改善と生涯現役社会の構築

ふるさと **「地域」**が輝く **協創社会**

地域の特性をいかすしごとづくり・まちづくりに投資し地域が輝く協創社会をつくります！

- 地域の特性をいかした成長産業の創成
- 地域主権の推進と都市間交通網の充実
- 医職住近接のまちづくりと地産地消の推進
- 次世代グローバルNo.1産業の創成

「いのち」を守る **責任社会**

国民の命と平和で安全な暮らしを守り、未来への責任を果たす社会をつくります！

- 少子高齢化時代をふまえた社会保障制度への転換
- 質の高い地域医療体制の構築と普及
- 地球とくらしを守るエネルギー産業の構築
- 世界平和維持につながる共生外交の推進

コラム
第1回

新しい チカラ

世の中の動きの中から、浅野さとしが日本の未来をより良く変えていく可能性を持つと思うもの（=新しい力）にスポットをあてるオリジナルコラムです。

新しい政治理念 ～ALL For ALL（みんながみんなのために）～

私はいま「ALL For ALL（みんながみんなのために）」という政治理念に注目しています。これは慶應義塾大学の井手英策先生が提唱した考え方で、私たちが納める税に対する認識を「社会へ納めるもの」ではなく「社会に預金しておくもの」へと改めようというものです。いま、多くの人々が「子育て・教育・医療・福祉」に関する支出に備えて貯金をしています。「ALL For ALL」はここに目を向け、皆さん一人ひとりが将来不安に備えて「貯金

をしなくても、教育や医療などにかかるお金はみんなが支払う税金で国が支える」そういう国をめざしていこうという考え方です。私の基本理念である「競争から協創へ」は、国民一人ひとりが支え合う社会をめざすものです。教育費の負担軽減や給付型・無利子奨学金の普及、そして医療・介護費用負担の大幅軽減などの実現にむけて、この「ALL For ALL」の理念を今後さらに発展・具体化させていきたいと考えています。

各地域事務所へのアクセス ぜひ、お近くの地域事務所へお気軽にお立ち寄りください。

北茨城事務所

〒319-1541
北茨城市磯原町磯原1-204
山ニビル1F
TEL 0293-42-6604 FAX 0293-42-6604



高萩事務所

〒318-0031
高萩市春日町2-74
サンシャイン高萩A棟1F
TEL 0293-24-0177 FAX 0293-24-0178



日立事務所

〒317-0071
日立市鹿島町1-11-13
TEL 0294-21-5522 FAX 0294-21-3014



東海事務所

〒319-1118
那珂郡東海村舟石川駅東2-4-5
ヴィルナーヴビル1F
TEL 029-352-3690 FAX 029-352-3690



編集後記

先日、子どもの通う学校の行事に顔を出した。子をもつ親ならば、我が子が懸命に競技にのぞむ姿に感動を感じる人も多いだろう。その純粹無垢な姿の中に未来を感じた。大人だって時には純粹無垢な気持ちで未来を考えたいと思うものである。応援の熱が冷めやらぬ中、秋の風が初々しさを届けてくれた気がした。(A)

浅野さとし後援会

〒317-0071 茨城県日立市鹿島町1-11-13
TEL.0294-21-5522 FAX.0294-21-3014